

平成19年度第1回北海道ブロック協議会

第1回北海道代協常任理事会

議事録

平成19年4月5日(木)PM1:00~5:00

於:札幌ロイヤルホテル

出席者 (24名)

本部副会長	福澤 久	福島	専務理事	山口史朗	札幌	本部組織	伊藤輝雄	函館
本部常任理事	高梨重勝	函館	常任理事	町野泰明	札幌	本部企画環境	高橋章哲	旭川
会長	向出明彦	札幌	常任理事	工藤龍蔵	室蘭	本部教育	山崎善仁	札幌
副会長	長谷部幹夫	旭川	常任理事	森 優	旭川	政治連盟	梅基伸男	札幌
副会長	阿部 實	札幌	常任理事	鈴木雅裕	小樽	国民年金基金	見上峰夫	札幌
副会長	石岡憲義	函館	常任理事代理	多和康司	千歳	札幌環境整備	大西 勝	札幌
副会長	長谷川勇	帯広	常任理事	松浦則雄	函館	事務局長	末原正二	札幌
副会長	長尾忠正	釧路	監事	富谷哲夫	札幌	事務局員	藤田和代	札幌

☆ 会議に先立ち日本代協政連議員、自由民主党北海道支部連合会会長、参議院議員 橋本聖子代議士が今回の地方統一選挙にて北海道知事候補、札幌市長候補の応援要請をした。

司 会 専務理事 山口史朗

1. 開会の辞(長尾忠正)

2. 会長挨拶(向出明彦)

- 現在、保険会社において一部業務停止、業務改善命令、又保険販売について「意向確認書の取り付け」等、業界においては閉塞感が漂っている。消費者への影響など今後検証していくが、われわれ代理店の資質をも問われているようにも思える。

3. 日本代協副会長挨拶(福澤 久)

- 正会員増強運度における北海道代協の目標達成に敬意を表するとともに御礼申し上げたい。
- 郵便事業における損保参入はとりあえず首都圏 20 局にて開始するそうであるが、代協としては「92 条」をよりどころとして広がり阻止を運動している。損保会社、政連議員に働きをかけている。
- 日本代協は組織の法人化を進めているが単協においても更なる議論を重ね、設立の準備をしてほしい。

4. 日本代協常任理事挨拶(高梨重勝)

- 北海道代協における 18 年度会員増強目標達成に御礼申し上げるとともに、今後北海道代協の存在感を社会に認知させる為にも更なる増強を期待したい。

5. 倫理綱領の朗読(多和康司)

6. 議長選出

議長には石岡憲義副会長(函館)が推薦され承認を得た。

- 当会議の議決が成立する出席人数であることが、事務局長より報告された。
- 署名人には町野泰明(札幌)、山崎善仁(札幌)の両氏が指名され承認を得た。

7. 議 事

[I] 報告事項

(1) 各支部報告(会議資料参照)

補足事項として

札幌支部 ●1月より3月までの間に札幌支部としてDRP社に31件の車両修理を依頼し15万から20万の紹介料が支部の収入となる予定だ。

室蘭支部 ●1店は苫小牧支部へ移行し、もう1店は合併の為、今年度2店が減り、当初の増強目標は困難だ。

●口座振り込み手数料の低廉を保険会社に働きかけてほしい。

旭川支部 ●防災フォーラムは有意義に終了した。

小樽支部 ●オープンセミナーは北海道代協の役員も出席してもらい成功裏に終わった。

苫小牧支部 ●欠席

千歳支部 ●18年度の会員増強の目標は達成した。またもう1名の入会が決定している。

函館支部 ●43会員の認定保険代理士がPRの為、新聞に広告を出した。

●支部幹事会には役員以外もオブザーバーとして参加している。

釧路支部 ●4月に消費者協会との懇談会を企画している。

●タオルボランティアにおいて、施設ではタオルに限らず、シーツ、シャツなどの布切れを届けていただければありがたいとの話があった。

帯広支部 ●新春セミナーでは北海道鑑定建築士を講師に迎え、火災保険の等級判定の講義を受けた。

●18年度の会員増強運動については目標まで3名のショートをきたした。

(2) 日本代協常任理事会報告(高梨重勝)

本部議事録参照

(3) 日本代協理事会報告(向出明彦)

本部議事録参照

(4) 日本代協委員報告

①組織委員会(伊藤輝雄)

●北海道代協の会員増強目標達成報告。

●メールアドレス登録100%の要請。

②企画環境委員会(高橋章哲)

●「代理店賠償」の約款変更がある。

③教育委員会(山崎善仁)

●第10期保険大学の受講生について、各支部の目標人数。

札幌	10名	小樽	2名	函館	5名
室蘭	2名	苫小牧	2名	釧路	4名
旭川	5名	千歳	3名	帯広	4名
				合計	37名

● 保険大学開催日

第9期2回目 4月17日(火)

第8期4回目 4月18日(水) 試験があります。

会場は札幌ロイヤルホテル

● 認定保険代理士の更新研修

第5期1回目 7月3日(火)

第2期2回目 7月4日(水)

会場は札幌ロイヤルホテル

④地球環境委員会(事務局)

チーム・マイナス6%運動登録の報告。

⑤国民年金基金推進委員会(見上峰夫)

18年度にて退任、次年度からは仙台の担当者にて運営。

⑥政治連盟政策委員会(梅基伸男)

● 郵政事業の損保参入阻止運動一環として、北海道選出の代議士(町村、中川、伊達、石崎、各代議士)に陳情書を渡した。

● 18年度政連会費の未納支部と、19年度割り当て会費の収納を要請。

(5) 一般社団法人中間法人答申

長谷部委員長より会長へ中間報告がされた。

添付資料の参照

上部の公益法人、下部の一般社団法人について、運営上問題はないか。

福澤氏→問題はない。公益法人のメリットの一部として、税法上の特典がある。また金融庁、損保会社に対して、ものが言いやすい。

[II] 審議事項

(1) 北海道代協総会について

- 平成18年度事業報告・決算報告
- 平成19年度事業計画(案)・予算(案)
- 総会は6月8日(金)

会議資料のとおり総会に上程する。

[III] その他

(1) 慶弔規定

会議資料のとおり承認された。

(2) セミナー開催の件

- 北海学園大学法学部教授 向田直範氏に依頼。
- テーマは「優越的地位の乱用」を予定している。
- 具体的問題事例があれば5月10日くらいまでに事務局に通知してほしい。

(3) 今回の能登半島地方の地震災害について、本部においても何かの援助が出来ないか検討する。

8. 閉会の辞(阿部 實)

署名人

町野 泰明 ㊟

山崎 善仁 ㊟